



甲斐選手・船津選手・大西選手の紹介



写真：©Kaz Photography/FC GIFU

背番号 **4** 甲斐健太郎選手
DF 26歳

2016年に阪南大学4年生の時から注目され、FC岐阜の特別指定選手として選手登録し1試合に出場した。2017年FC岐阜に正式入団したが出場機会に恵まれなかったが、2018年にはJ3のガイナレ鳥取に期限付き移籍をして全試合に先発フル出場を果たして、大きく成長した。2019年からFC岐阜に戻ってDFとして活躍し、2020年には2得点も挙げる活躍をした。

この2年間で、J3へ降格しない、そしてJ2に昇格する約束を裏切ってきたことを、今年達成して皆さんに喜んでもらいたい一念で、今回キャプテンを申し出た。『躍動—Aggressive』のスローガンのもとJ3優勝J2昇格を目指す安間監督からキャプテンの指名を受けて気を付けていることは、皆が前向きな状況で、ネガティブを言わないようにしてネガティブにさせないように配慮して言動していると自然体で語るところが素晴らしく、またそのようにチームはどんどん進化している。合宿以降、着実にステップアップし、失点は少なくなり、悪い状況では皆で考えて修正し、誰が出て点も取れるチームになってきて、ムードは非常に良く手応えがあると明るく答えが返ってきた。

2年前に結婚、一女に恵まれ公私ともに充実。今は会えないが友人も多く、おいしいレストランもたくさんあって公私ともに充実の岐阜生活の中に、J2昇格後のチームのレベルアップも脳裏に秘めている逞しさに大いに期待するニックネーム「カイ」である。



写真：©Kaz Photography/FC GIFU

背番号 **22** 船津徹也選手
DF 34歳

Jリーグプロ13年目のベテラン選手。ザスパクサツ群馬時代には1年間キャプテンを経験し、今回の副キャプテンはその経験が生きる。プレーではハードワークをしっかりこなせる運動量の多い選手。

声が大きくコミュニケーション能力も高く、ベテランでありながらプレー以外では「いじられ役」を自任するキャラの大きな副キャプテンである。

人からはよく織田信長に似ていると言われ、いじられ役と信長のギャップが面白く、どんな場面でも笑いを作れる明るさがある。

モンテディオ山形では2014年J2からJ1への昇格を経験し、ザスパクサツ群馬では2018年J3へ降格、2019年J3からJ2へ昇格を経験した選手で、今回が3回目のチャレンジとなる大変に強運の持ち主でもあり、人生訓の『一步一步』の実現を岐阜で成し遂げよう。

試合では相手のペースにさせないようにハードワークに徹することが強みの頼りになるディフェンダーである。2月に結婚したばかりで幸せなニックネーム「フナ」ちゃんである。



写真：©Kaz Photography/FC GIFU

背番号 **23** 大西遼太郎選手
MF 23歳

ジュビロ磐田アカデミーから法政大学に進み、昨年FCに入団し、27試合に出場し1得点を挙げて活躍し、今シーズンは副キャプテンに任ぜられた。

今までで一番嬉しかったことは、法政大学サッカー部時代に全日本学生選手権大会で優勝したこと、昨年のプロ初ゴールであるが、今は監督が変わったことで、日々自分が成長している実感とはっきりした課題認識があって厳しいが楽しいと、持ち味の笑顔で語る好青年である。

キャラクターは高校時代から「いじられ役」として場の雰囲気大切に、笑いを作り出せることで、副キャプテンは初めてだが気負わず自分らしく昇格するチームを陰で支える役もこなして貢献していきたい。そして信条は「たればを言わない」と「言い訳をしない」であり、夢はもちろんJ1の舞台でプレーするように、まずはJ3優勝、J2昇格にむけて球際を強く特徴を出していきたい。

岐阜にはおいしい定食屋さんがたくさんあるし、行きたい場所も多くあるので、充実の日々を楽しく過ごしている、ニックネーム「りょうたろう」です。

以上今シーズンを引く張る明るく頼もしく3選手をご紹介しました。どうかご期待ください。